

基金情報

No. 97

平成22年2月号

発行：東日本硝子業厚生年金基金
〒130-0026 東京都墨田区両国4丁目36番6号 ガラス会館3階
Tel 03-3633-6445 FAX 03-3633-7125
ホームページ http://www.glskkn.com

平成21年度・主要事業概況

事項	1月末数	対前月増減数	事項	1月末数(累計)		
事業所数(件)	237	0	年金掛金	調定額(円) 1,431,012,392		
加入員数(人)	男子	5,016	-24	収納額(円)	1,421,996,888	
	女子	2,252	-4	収納率	99.37%	
	計	7,268	-28	事務費掛金調定額(円)	59,805,390	
平均標準給与月額(円)	男子	332,080	-422	資産運用	信託資産額(時価)	251億8,018万円
	女子	225,150	-519		修正総合利回り	14.46%
	計	298,947	-521		ベンチマーク差	1.87%
受給者数(人)	6,113	14	慶弔金の支給件数・金額	84件155万円		
平均年金額(円)	502,957	208	年金相談件数	735件		

第95回代議員会開催 平成22年度予算などを決定

平成22年2月23日に第95回代議員会が開催され、次の議案について審議が行われ、満場一致で議決されました。

(議案事項)

- 平成22年度の予算(案)について
- 長期運営計画の策定等について
- 規約・規程の変更(案)について

平成22年度事業運営の重点事項

平成22年度は次を重点事項として事業運営を行っていきます。

- 国との記録突合への対応
- 年金資産の効率的運用
- 掛金の滞納事業所への督促強化

平成22年度予算(収支額)

平成22年度予算は、国の予算編成方針に基づき積算されています。各会計における主要事項は次のとおりです。

●**年金経理** 平成22年度運用利回り5.5%、平成21年度運用利回り見込み16%(12月末実績)、運用コンサルタントの継続。

●**業務経理業務会計** 定期昇給の凍結、人員の補充、法律改正のシステム費用、国の記録との突合作業費用、パソコンシステム移行費用、22年5月代議員任期満了に係る予算措置、基金日より、受給者だよりの発行。

●**業務経理福祉施設会計** 支出は、繰越剰余金の取り崩しにより支出。慶弔金(結婚祝金、弔慰金)、会館に係る維持管理費用及び補修費用。福祉施設会計安定化資金・剰余金の有効運用の実施。

予 算 総 則

事項		平成22年度 推計額	平成21年度 決算見込額	
年金 経理	収入	3,496,000	5,967,000	
	支出	3,582,000	4,165,000	
業務 経理	業務会計			
	収入	88,353	80,700	
	支出	88,353	56,545	
	福祉施設会計			
収入	17,523	13,985		
支出	17,523	13,985		
限 度 額	業務会計(事務費)	88,053	79,082	
	福祉施設会計(事務費)	13,393	11,791	
	繰 入 金	年金経理から業務会計	0	0
		年金経理から福祉施設会計	0	0
		業務会計から福祉施設会計	0	0
借 入 金	業務会計(短期)	0	0	
	福祉施設会計(短期)	0	0	
	福祉施設会計(長期)	0	0	

〈経理別・平成22年度予定損益計算書〉

1. 年金経理(経常収支)

単位:百万円

費用勘定 科目	推計額	収益勘定 科目	推計額
給付費	3,106	掛金等収入	1,924
移換金	360	負担金	194
拠出金	2	運用収益	1,377
運用報酬	86	受入金	1
業務委託費	22		
コンサルティング料	5		
指定年金数理人費	1		
計	3,582	計	3,496

2. 業務経理業務会計

単位:千円

費用勘定 科目	推計額	収益勘定 科目	推計額
事務費	64,552	掛金収入	80,248
代議員会費	2,630	雑収入	810
機械処理経費	13,383	不足金	7,295
繰入金	300		
雑支出	7,488		
計	88,353	計	88,353

3. 業務経理福祉施設会計

単位:千円

費用勘定 科目	推計額	収益勘定 科目	推計額
事務費	10,583	受入金	0
福祉施設費	2,700	雑収入	950
雑支出	4,240	不足金	16,573
計	17,523	計	17,523

長期運営計画の策定等について

厚生労働省は、企業年金の厳しい財政状況を乗り切るため、昨年7月10日付で財政運営の弾力化を決定しました。基金では、毎決算ごとに継続基準、非継続基準の検証が義務付けられていますが、ほとんどの基金がいずれかの検証に抵触している状況で、当基金も抵触し、昨年9月開催の代議員会で弾力化措置を採用することが決定されました。弾力化措置を採用することにより、基準に抵触し、平成22年4月から掛金の引上げが必要な基金にあつては、「長期運営計画」の策定を条件に、2年間(平成24年3月31日まで)掛金の引上げが猶予されます。

この「長期運営計画」の策定については、指定年金数理人等と協議し、代議員会の議決が必要となっています。今回開催しました代議員会において上程し、内容について審議いただき可決されました。今回策定した「長期運営計画」は、具体的な内容でなく、今後どうして行くか方向性を示すものとなりました。「長期運営計画」の提出期限である平成22年2月26日付で、代議員会会議録を添付し、厚生労働大臣あて届出を行いました。

規約の一部変更について

(1)理事及び代議員定数の是正(次回総選挙から施行)

代議員の定数を「30人」から「26人」に、理事の定数を「14人」から「12人」に変更しました。

(2)設立事業所の減少に伴う掛金の一括徴収規定の一部変更(平成22年4月1日施行)

減少設立事業所に係る掛金の一括徴収の取扱いについて、設立事業所が減少する場合の定義や倒産等による脱退特別掛金の徴収に係る問題点を考慮し、次の点について取扱いを変更しました。

- ・設立事業所の減少とは、任意脱退・合併・全部事業譲渡をする場合をいうこと。
- ・倒産等・休業は、一括徴収の対象から除くこと。
- ・一部事業譲渡・会社分割は、一括徴収の対象とする

※予算、長期運営計画、規約の一部等、当基金のホームページ(<http://glskn.com>)に掲載予定です。

年金の確実な支給のために

住所や氏名の変更があった場合、当基金や連合会へご連絡がない場合、裁定請求書がご本人に届かず、年金支給ができないことがあります。

この様なことを防ぎ、年金を確実に支給するために、ご退職される方へ住所や氏名に変更があった場合は当基金や連合会に必ずご連絡する様、お知らせ願います。

事業主の皆様、加入員の皆様にはご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。(将来、連合会から年金支給される方の住所・氏名変更につきましては、当基金へご連絡いただいても結構です。)

年金相談についてのお願い

従来、電話でもお答えしておりました年金額などのご相談につきまして、個人情報保護を目的から書面にて回答させていただきます。

事業所のご担当者の方など第三者の方からお問合せいただく場合には、お手数ですが委任状をご提出ください。

掛金は完納しましょう

掛金の納付は便利な口座振替をご利用ください。毎月、月末に自動引き落としとなります。納め忘れもなく、振込手数料もかからず、手続きも簡単です。

《口座振替銀行》

みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、東京都民銀行、東京東信用金庫

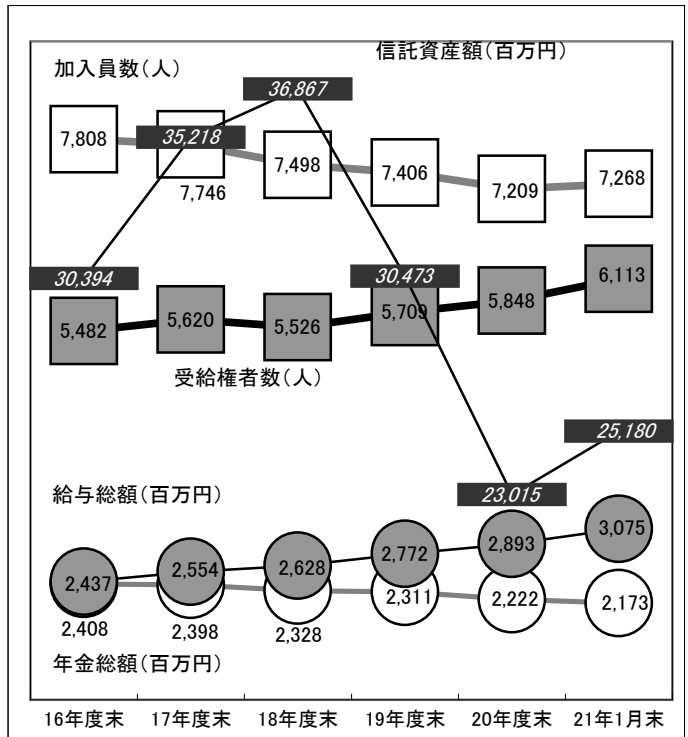
このほか、りそな決裁サービスを利用することにより、他の都市銀行、信託銀行、地方銀行、第二地方銀行、信金、労金、ゆうちょ銀行、信用組合(※)、農業協同組合(※)などの金融機関からでも口座振替を行うことができます。(振替日は28日となります。)(※)一部の金融機関は除きます。詳しくは当基金までお問合せください。

*** 2月分の掛金納入期限は、平成22年3月31日となりますので、ご協力お願いいたします。**

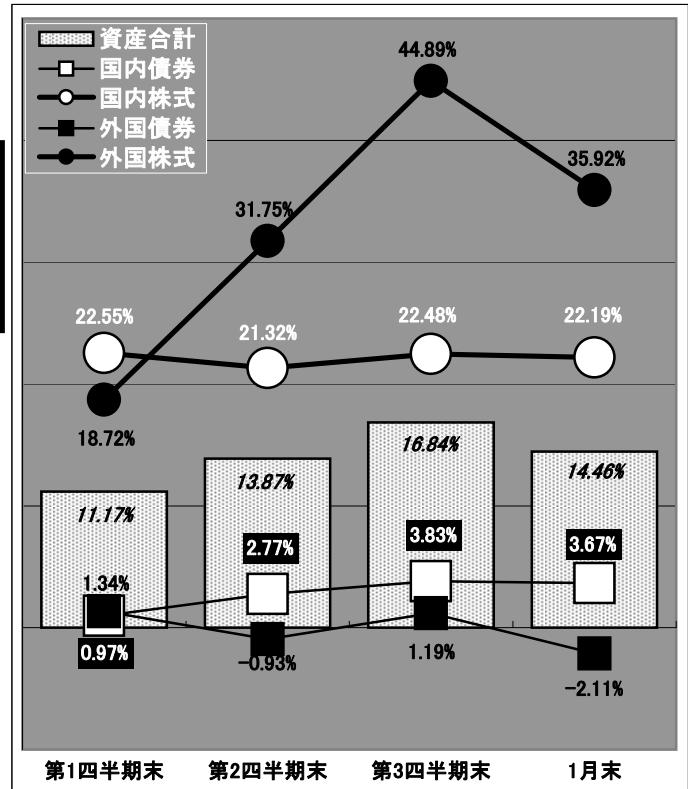
設立事業所の異動(規約変更関係等)・1月処理分

異動区分	事業所名	異動内容(新)	適用年月日
代表者変更	南コーヨーリサイクリング	鍵本 充敏	H21.12.16
所在地変更	南コーヨーリサイクリング	江東区新木場4-3-32	H21.11.1

主要事業の推移



年金資産の運用状況・修正総合利回り<平成21年度>



【お願い】

当「基金情報」を加入員の方々が閲覧いただけるようご配慮方お願いいたします

ホームページでもご覧いただけます

当「基金情報」をホームページに掲載しています
創刊号から直近号までご覧いただけます
加入員の方も職場や家庭でぜひお読みください